

平成27年度 全日本少年軟式野球北海道大会旭川支部予選 実施要項

- 1 主催 北海道軟式野球連盟
 - 共催 上川管内中学校体育連盟連絡協議会・旭川市中学校体育連盟
 - 2 期日 平成27年6月20日(土) ※雨天順延21(日)
 - 3 会場 東光スポーツ公園 ドリームスタジアム
 - 4 チーム 監督1名, コーチ1~2名, スコアラー1名
編成 選手20名以内
 - 5 適用規則 2015年公認野球規則および別に定める特別規則を適用する。
 - 6 使用球 健康ボールB号 ※各校より3球ずつ持ち寄り
 - 7 組合せ 下の通り
 - 8 監督会議 大会日程の関係から行わないが, 別紙の注意伝達事項を充分確認して
及び開会式 ください。
 - 9 参加料 1チーム15,000円 (6月20日当日申し受けます)
*昨年度より球場使用料, 今年度より審判料の値上げのため上記の
金額に値上げさせていただきます。
(球場使用料・審判料(3試合分)・に使用します)
- 10 その他
- ① 出場選手は必ずユニフォームに背番号をつけること。(主将は10番, 監督は30番, 部長・コーチは29番以下連番の背番号をつける)
 - ② コーチャー, バットボーイ, ボールボーイは, ヘルメットをかぶること(シートノック補助生徒も)。キャッチャーはファウルカップを着用する。
 - ③ 本予選優勝チームは7月17日から4日間, 釧路市・厚岸町・標茶町で行われる北海道大会に出場できる。
 - ④ 本大会についての問い合わせ先
旭川市立神楽中学校内
旭川軟式野球連盟少年部理事 下間 義光
TEL 0166-61-7196
FAX 0166-61-7197
下間携帯 080-6091-0502
下間アドレス yoshimitsu.775@docomo.ne.jp

組合せ及び試合時間



全日本少年軟式野球北海道大会について

- ・開催地 釧路市・厚岸町・標茶町
- ・期日 7月17日(金)~7月20日(月)

規則及び伝達事項

- 1 試合は7回戦とする。投手の投球回数制限を行う。投手1人1日7イニングまで。タイブレーク方式に入った場合は、競技者必携P33にある通り。
- 2 コールドゲームの得点の扱いは、5回終了以降7点差とする。(決勝戦も同じ)
- 3 暗黒、降雨等による、正式試合となる回数を5回とする。
- 4 延長戦は7回を終了して同点の場合、8回からタイブレーク方式(前イニングの最終打者を1塁走者、その前の打者を2塁走者、さらにその前の打者を3塁走者として、その回の先頭打者から無死満塁で攻撃する、以下継続打順で攻撃する)を行い、9回を終了しても決着がつかないときは、抽選で勝負を決める。(競技者必携P31参照)
- 5 抗議のできるものは監督と当該プレーヤーとする。
- 6 第1試合に出場するチームは8:10にオーダー表を本部へ4部(フルネーム、ふりがなを記入)持参し、攻守を決める。第2試合に出場するチームは前試合4回終了時にオーダー表を提出すること。
- 7 試合前にシートノックを5分間行う。ただし、天候状況や前の試合が延びた場合および決勝戦前は省略することがある。
- 8 その他は、2015年公認野球規則および別に定める特別規則を適用する。
- 9 出場校が決まりしだい、バックスクリーン表示の事前入力の関係で、選手名簿のデーターを送信し、データーを返信いただくこととなりますので、ご協力をお願い致します。

東光軟式野球場(ドリームスタジアム)の利用について(注意とお願い)

- (1) 球場の解錠時間は8:00となっています。解錠前は、サブ球場との間の空きスペースで練習ができます。
 - (2) 選手は1塁側または3塁側の選手入口から入ること。
 - (3) 試合前のシートノックは5分間です。シートノック以外はスパイクシューズでの練習は禁止です。アップシューズ(運動靴)を着用してのキャッチボール、ランニング、ノックは可ですが、指導者はアップシューズでノックを行い、さらに芝生の上でノックをすることは避けること。
 - (5) シートノックの際はマウンドを使用しないこと。
 - (6) スパイクシューズを着用できる部分はダックアウト、ブルペン、選手用トイレ及びその部分の通路のみです。
 - (7) 自転車は駐輪場、または指定された場所に整然と並べてください。
 - (8) 最終試合のチーム2校は、ブルペン・ダックアウト・トイレ等の清掃にご協力ください。
- ※サブ球場も同様ですが、外野または球場外のトイレに行くときは、スパイクを履き替えて行くよう指導してください。